



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

看護業務の効率化先進事例アワード2023

受賞10施設を決定 最優秀賞は 学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院が受賞 12月22日、表彰式・事例報告会を開催

公益社団法人日本看護協会（会長・高橋弘枝、会員76万人）は、このたび「看護業務の効率化先進事例アワード2023」の受賞10施設を決定しました。本アワードは厚生労働省補助金事業「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」により2019年度から実施しているもので、全国の医療・介護保険施設等を対象に、看護業務の効率化に資する取り組みを募集し、選定・表彰するものです。5回目となる今回は、歴代最多となる67件の応募がありました。

なお、本アワードの表彰式・事例報告会を12月22日（金）に都内会場にて開催します。受賞施設・関係者は会場参集、一般参加者はオンライン視聴のハイブリッド形式での開催となり、本日より、オンライン参加の申し込み受け付けを開始しました。

本アワードの趣旨をご理解の上、受賞事例を広くご周知いただくとともに、表彰式・事例報告会への参加者募集についてもご協力を賜りますと幸いです。

◆受賞施設一覧◆

- 最優秀賞** 【AI・ICT等の技術の活用部門】 学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院
スマートフォンを活用した妊婦への説明と情報提供—業務の効率化と利便性の向上をめざして—
- 優 秀 賞** 【業務改善部門】 社会福祉法人恩賜財団 京都済生会病院
感染管理認定看護師が取り組んだ「汚物処理改革のススメ」
- 【業務改善部門】 社会医療法人畿内会 岡波総合病院
適切な感染対策と汚物処理業務の効率化
- 【タスク・シフト/シェア、多職種連携部門】 トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院
薬剤関連の看護業務を効率化—薬剤師と看護師が協働した取り組み—
- 【AI・ICT等の技術の活用部門】 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
医療情報部との連携及びICTの活用でコロナ禍の看護管理業務効率化を図る
- 【その他の工夫部門】 市立豊中病院
市全体で取り組む医療的ケア児への支援—市立病院の立場から—
- 奨 励 賞** 【業務改善部門】 公益社団法人広島県看護協会 訪問看護ステーション
「使える」ICTの運用と「新たな」ICTの導入で訪問看護ステーションの業務をもっと効率化する！
- 【AI・ICT等の技術の活用部門】 東日本電信電話株式会社 NTT 東日本関東病院
患者情報連携ソリューション導入による業務の効率化—病棟と内視鏡センターの連携—
- 特 別 賞** 【その他の工夫部門】 福井県立病院
新興感染症に対応可能な看護体制の構築—SUB ICNを導入して—
- 【AI・ICT等の技術の活用部門】 自治医科大学附属さいたま医療センター
業務量調査から見た業務負担とその改善策—チーム活動を円滑にする通信機器の活用—

News Release

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2023年11月1日

■12/22「看護業務の効率化先進事例アワード2023」表彰式・報告会プログラム

●第一部 表彰式 (13:30~14:15)	
開会挨拶	日本看護協会会長 高橋 弘枝
厚生労働省挨拶	厚生労働副大臣 濱地 雅一
受賞施設の表彰	
選考委員長挨拶・全体講評	九州大学名誉教授 尾形 裕也
●第二部 事例報告会 (14:30~16:00)	
事例発表 6施設 (最優秀賞1施設・優秀賞5施設)	
試行実施状況の報告 1施設	
参加者からの質問への対応 (Zoomで寄せられた質問へ対応)	
本事業の評価について	日本看護協会常任理事 森内 みね子

■オンライン参加申し込みについて

表彰式・事例報告会へのオンライン参加の申し込みを受け付けています。

オンライン参加の申し込み受け付けについても、貴媒体でご紹介いただけますと幸いです。

◇申込期間 2023年11月1日(水)~12月21日(木)

◇参加費 無料

◇定員 1,000名(予定)

◇形式 オンライン (Zoom ウェビナー)

◇申込方法 「看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト」(<https://kango-award.jp/>)上に設けた申し込みフォームよりお申し込みください。

(参考) 募集の概要

【名称】

看護業務効率化先進事例収集・周知事業 看護業務の効率化先進事例アワード2023

【募集期間】

2023年6月1日(木)~7月31日(月) ※募集は終了しています

【募集対象】

看護職が勤務している医療機関・介護保険施設等において、直近3年以内に看護業務の効率化において優れた成果・効果をあげている取組や、それにより医療・看護サービスの充実を実現した取組を、広く募集する。

【募集内容】

- 1) 業務改善
- 2) タスク・シフト/シェア、多職種連携
- 3) AI・ICT等技術の活用
- 4) その他の工夫